



この広報誌は赤い羽根共同募金の助成金を受けて発行しています

共に生きる ~with コロナ~



表紙：児童センターでの様子



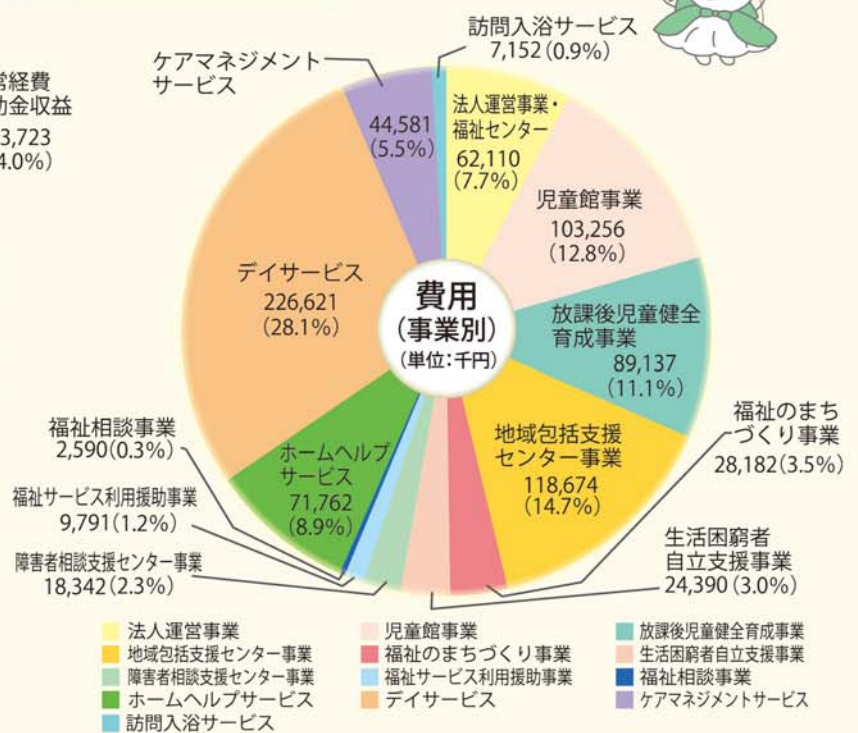
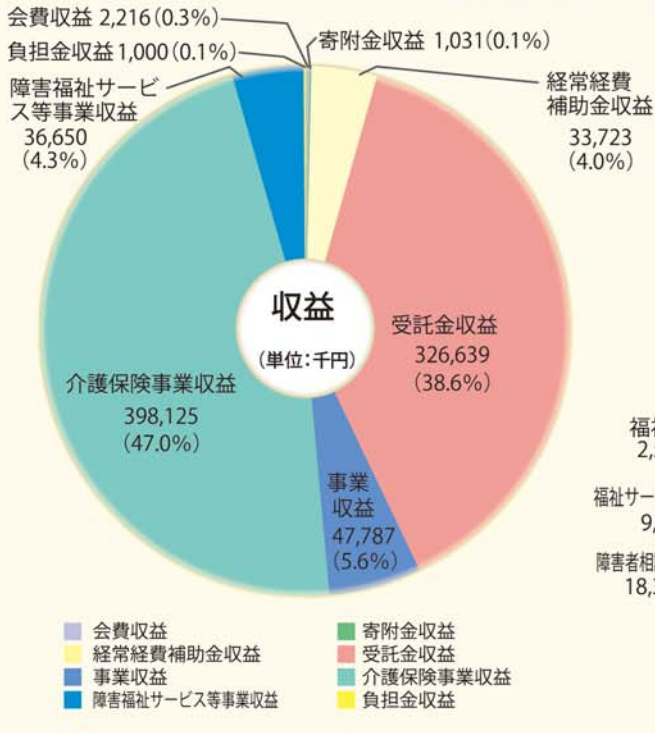
令和元年度事業報告

1. おたがいさまのまちづくりを推進するために
〈町内福祉連絡会・地区ネットワーク会議・児童館事業 etc〉
2. 福祉・ボランティアの魅力を伝え、参加を促進するために
〈ボランティア活動の振興・福祉教育の実施 etc〉
3. 住み慣れた地域で、その人らしく尊厳ある生活を実現するために
〈生活困窮者自立相談支援事業・障がい者相談支援事業・居宅介護等事業・地域包括支援センター etc〉



令和元年度 越前市社会福祉協議会 決算報告

事業活動収支計算書



※より詳しい情報をお知りになりたい場合は、事業報告書および決算書類を総務管理部(法人事務所)で閲覧することができます。また、当会ホームページに掲載しております「社協の決算」でもご覧いただけます。

貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	当年度末	科目	当年度末
流動資産	308,007	流動負債	77,991
固定資産	1,046,641	固定負債	61,889
		負債の部合計	139,880
		純資産の部	
		基本金	2,000
		基金	66,000
		国庫補助金等特別積立金	13,844
		その他の積立金	742,755
		次期繰越活動増減差額	390,169
		純資産の部合計	1,214,768
資産の部合計	1,354,648	負債及び純資産の部合計	1,354,648

苦情解決取扱実績 (令和元年度)

種別	接遇	サービスの質や量	その他	合計
ホームヘルプサービスセンター				0
デイサービスセンター芦山			1	1
デイサービスセンターいまだて				0
デイサービスセンターつねひさ				0
デイサービスセンターやふね		1	1	2
ケアマネジメントサービスセンター			1	1
児童館	3		1	4
相談支援事業		1		1
その他		2	1	3
合計	3	4	5	12

越前市社会福祉協議会では、市民の皆様が満足して福祉サービスをご利用いただけるよう苦情受付担当者や苦情解決責任者を置き、皆様の要望や苦情を受け付ける苦情窓口を設置しております。また、苦情解決に当たり、中立・公正な立場から助言を行う第三者委員会も設けています。

新型コロナウイルス感染症
拡大防止に取り組む活動を応援します

多くのご寄付をいただき、誠にありがとうございます。

社協では、市の協力のもと、感染拡大防止活動を応援するための寄付を呼びかけました。寄付を行う際に応援したい団体や活動を指定する「使途指定方式」を取り入れ、多くの方の共感を得ることができ、14団体に助成することができました。感謝を込めて、団体からのありがとうメッセージをお届けします。

武生地区歯科医師会

ご支援いただきまことにありがとうございます。助成金を大切に使わせていただき、地域医療に貢献いたします。



武生薬剤師会

薬局へも多くのコロナ疑いの方が来局され、その対応に苦心していました。私達の心の大きな支えとなります。



越前市地域公益活動推進協議会

子どもや高齢者、障がいをお持ちの方々等の支援を継続することができました。心から感謝いたします。



えちぜん青少年自立援助センター

一人暮らし高齢者や生活に困窮されている方に除菌ティッシュ等を配布し、閉じこもりがちにならないよう声掛けができました。



越前市障がいスポーツクラブ

障がいを持つ方にマスクを配布する事業にご理解、ご協力をいただいております。感謝しております。



エンジェルキッズ

「ゴシゴシ・ピカピカ」を目指し、利用児・利用者・スタッフ一同頑張っています。ご支援ありがとうございました。



録音ボランティアきくの会

コロナ禍においても視覚障がい者の方に、コロナ対策情報を録音したCDを送ることができました。



手話サークルホトトギス

フェイスシールド等を購入し、手話活動を継続することができています。小学校での手話学習もできるようになりました。



越前市みんなの食堂実行委員会

コロナ禍でも、温かい食事を子どもたちといっしょに食べながら、この困難を共に乗り越えていきます。



おいで家「まんぶく」一丁目運営委員会

コロナ禍において、食材の配布に形態を変え活動しています。マスクや食材セットを各家庭にお配りし大変喜んで頂けました。



（誌面の都合上、助成団体の中の一部の団体のメッセージを掲載いたしました。）

助成団体・グループ一覧

- 一般社団法人武生医師会
- 武生地区歯科医師会
- 武生薬剤師会
- 公益社団法人福井県看護協会
- 越前市社会就労センター協議会
- 越前市地域公益活動推進協議会
- えちぜん青少年自立援助センター
- 越前市障がいスポーツクラブ
- エンジェルキッズ
- 録音ボランティアきくの会
- 手話サークルホトトギス
- 越前市みんなの食堂実行委員会
- おいで家「まんぶく」一丁目運営委員会

寄付者一覧

総額 3,951,680円(8月末時点)
(円)

No	氏名	寄付金額	No	氏名	寄付金額
1	匿名	1,000,000	18	匿名	10,000
2	匿名	1,000,000	19	匿名	100,000
3	匿名	50,000	20	匿名	20,000
4	匿名	100,000	21	匿名	100,000
5	上嶋康広様	100,000	22	匿名	10,000
6	匿名	30,000	23	匿名	10,000
7	眞下敬子様	100,000	24	匿名	10,000
8	匿名	100,000	25	匿名	100,000
9	匿名	100,000	26	匿名	100,000
10	匿名	50,000	27	匿名	100,000
11	匿名	10,000	28	匿名	50,000
12	匿名	100,000	29	奈良恭子様	10,000
13	匿名	10,000	30	匿名	20,000
14	匿名	10,000	31	越前市職員組合様	100,000
15	匿名	10,000	32	匿名	1,580
16	匿名	10,000	33	明治安田生命保険相互会社様	420,100
17	匿名	10,000			



10月1日から、赤い羽根共同募金運動が始まります!

Webからも簡単に寄付ができます!



運動期間：10月1日～3月31日

- 今年度の目標額は ● 福井県全体では 115,019 千円 ● 越前市では 7,483 千円
- みなさまからお預かりした募金は、越前市においてさまざまな事業に役立てられています。

令和元年度はこのような事業を実施しました！
令和2年度も地域の福祉を高める事業を推進してまいります。皆様のあたたかいご協力を今年もお願いします。

●福祉教育「ボランティアぬり絵」・「福祉教育助成金事業」

福祉学習の導入にボランティアぬり絵を活用!

視覚障害当事者の方、当事者のケアをするヘルパーさんから話を伺う



国高小学校での福祉学習の様子。福祉学習のまとめとして、子どもたちからまちをよくするための12の提案がありました！子どもたちの想いが伝わり、公民館の館長さんが公民館のスロープ近くのベンチの位置を変えるなど、積極的に取り組んでくださいました!

●「障がいふれあいサロン」

さまざまなテーマで講座を開催!

障がいのある方を中心とした参加者と一緒に、バスに乗って地域の祭に参加



障害者虐待防止法についての講座を、ロールプレイを交えながら行いました! 「昔そいうことをされたことがある」と今までは知らずに受け流していたこともあると気づきを得られました。

● 社会貢献活動の一環として、会社ぐるみで取り組んでみませんか?

① 職域募金として

職場で従業員が社会貢献活動の一環として行う募金方法に「職域募金」があります。越前市内でも、社会貢献担当部署や組合が中心となって職域募金の呼びかけを行う取り組みが増えてきています!

② 協賛店として

赤い羽根共同募金の1,000円以上の寄付者へは、協賛店で使用するとちょっとお得になれる「優待カード」を県内で毎年約2万人へお渡ししています。その優待カードの協賛店にぜひ参加してみませんか? あなたの店は、福祉のまちづくりに貢献いただいているお店として、広告費0円、登録料0円でホームページ等で紹介いたします!



赤い羽根共同募金活動に関して、気になることがあればお気軽にご連絡ください! 【お問合せ先】越前市共同募金委員会事務局 TEL (0778)42-0300 〒915-0221 福井県越前市杉尾町 1-27-1(越前市社会福祉協議会内)

障がい者就労支援事業所のご紹介

セルプえちぜんではいろんな物を紹介・販売しています!

🎁 印刷・クリーニング承ります

就労継続支援A型事業所 たけふ福祉工場

- ・名刺・封筒・ポスター・チラシ等の印刷やデザインデータの作成
- ・寝具・病衣類・タオル類の業務クリーニング及び販売や布団リース業務



もっと知りたい! 聞いてみたい! と思ったら

越前市社会就労センター協議会 (担当: 舟澤) (0778)23-6855 へ! 越前市府中 2-2-19

社会福祉法人 芦山会 ワークホームそら



ワークホームそらでは、日替わり弁当(ご飯付き 400円、おかずのみ 350円)のほか、値段や用途に合わせ、お客様のご希望に沿ったお弁当を作らせていただきます。ぜひ、ご相談ください☆

ワークホームそらパン&カレー工房では、安くおいしい惣菜パンとカレーを製造販売しています。お店での販売のほか、会社様に出向き、販売・配達も可能!!



《訂正》6月号「就労支援センターすてっぷ」紹介記事について
しらやま西瓜のお問合せ先は(JA越前たけふ営農販売課 0778-22-2222)に訂正させていただきます。 就労支援センターすてっぷ

お米 5kgをお届けします



「わかちあいプロジェクト」は3年目に入りました。

今年は日本中がいろいろな所で新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、生活に困る人も増えています。

これからも、越前たけふ農業協同組合、武生郵便局、越前市赤十字奉仕団、越前市、越前市社会福祉協議会が力をあわせ、生活困窮者の早期発見に力を注いでいきます。

「お米5kg」の送付をきっかけに、生活困窮者の早期発見と早期解決に取り組んでいきます。

次のような理由で生活に困っている方もご相談ください。

・お金のやりくりが苦手



借金

- ・家賃を払えない
- ・借金を抱えている

- ・仕事を解雇された
- ・仕事が長続きしない



- ・休業が続いている
- ・病気の治療費がかさむ



越前市わかちあいプロジェクト

毎月5キロのお米が届きます。

越前市わかちあいプロジェクトでは、自立相談支援員が話をうかがい、食糧支援が必要な世帯に、毎月5キロのお米を三か月間、郵送でお届けします。

こんな理由で生活に困っている人はまずはお申し込みください。希望があれば自立相談支援員が一輪に家計の見直しや借金返済、仕事に就くまでの支援なども行います。

- ・お金の管理が苦手
- ・借金を抱えている
- ・急に仕事を辞めることになった
- ・仕事が長続きしない
- ・病気の治療費がかさむなど

申込方法：電話またはメールで下記の事項をお伝えください。
 ・氏名 ・年齢 ・住所 ・連絡先
 ・メールの場合は、件名に「わかちあいプロジェクト」と記入してください。

申込先：越前市自立相談支援サポートセンター「くらしごとさぼーと」
 (社会福祉法人越前市社会福祉協議会内)
 〒910-0850
 電話：0778-22-8500
 メール：info@echizen-shakyo.or.jp
 ※QRコードからでもメールを送ることができます。

申込締切：2018年10月31日(水)
 ※提供できるお米には、限りがありますので予めご了承ください。
 ※また、現在、生活保護を受けている世帯は対象となりません。
 ※申し込みの個人情報は、当プロジェクト以外で使用いたしません。

※地域でお困りの様子の方がいらっしゃいましたら、お気軽にご連絡ください。

【お問合せ・お申込先】

越前市自立相談支援サポートセンター「くらしごとさぼーと」(越前市社会福祉協議会内)
 電話 (0778) 22-8500 FAX (0778) 22-8866



《ボランティアグループの紹介》

越前歌仲間



◇活動内容◇

懐かしい歌謡曲・素敵な踊り最後には皆さんと合唱しています。聞いていただく方が楽しみ参加してもらえる楽しい歌謡ショーです。介護施設などで活躍しています。
越前歌仲間 代表 佐藤 晴美



ボランティアグループのことを知りたい! など、ボランティアのことならお気軽に下記へお問い合わせください。

市民プラザたけふ
オープン1周年記念月間!

記念月間として、以下の催しを予定しております。
場所：市民プラザたけふ（3階）

●10/1～10/31 パネル展示

●10/31 9:30～



第2回 市民プラザたけふ大交流祭

【実行委員会】

越前市いきいきシニアクラブ連合会
越前市国際交流協会
越前市自治連合会
越前市身体障害者福祉連合会
越前市日中友好協会
越前市ボランティアセンター
NPO えちぜん

NPO 法人子ども支援センターピノキオ
NPO 法人男女平等推進協会えちぜん
ロハス越前
健康増進課
子ども・子育て総合相談室
市民協働課

※新型コロナウイルス感染症の状況により、企画内容が変更することがありますが、予めご了承ください。

【問合せ先】 越前市社会福祉協議会 ボランティアセンター TEL (0778) 22-8500

「越前市健康すまいる事業所」に登録しました!

越前市社会福祉協議会では、職員一人ひとりの健康管理、健康づくりに取り組む事業所として、越前市が募集している健康すまいる事業所に登録し、以下の項目に取り組んでまいります。

取組み項目

1. 本取組みの社内外への発信
2. 経営者等の健診受診
3. 越前市たばこ対策宣言への登録
4. 保険者と連携した雇用者等の健康増進
5. 定期健康診断の受診率80%以上
6. 協会けんぽ「健康づくり宣言」への参加
7. 雇用者に対する健康診査の受診勧奨
8. 管理職又は雇用者に対する健康教育
9. 雇用者等の運動機会増進に向けた取組み
10. 感染症予防に向けた取組み
11. メンタルヘルス不調者への対応



お気軽にご相談
ください
社協の相談ご案内

地域福祉部(武生事務所) 市民プラザたけふ4階
市民プラザたけふの駐車場 ☎0778(22)8500
をご利用ください。

無料法律相談 弁護士が相談に応じます

毎月第1・3木曜日(祝日は休み)
午前9時30分～12時(受付時間9時15分～11時30分)
市民プラザたけふ3階 中会議室②
先着10名まで

相談日の一週間前から電話予約ができます。

心配ごと相談

職場・家庭・人間関係など日常生活の悩みごと相談
月～金曜日(祝日は休み)
午前8時30分～午後5時
市民プラザたけふ4階
電話相談も可能です

高齢者・障害者日常生活自立支援センター

○判断力が不十分な高齢者・障がい者の福祉サービス利用援助と日常的な金銭管理に関すること

相談支援センターゆい

○在宅障がい児者の生活支援に関すること
○社会参加に関すること

ボランティアセンター

○ボランティア活動に関すること
○ボランティア活動希望者・グループの登録
○ボランティア情報の提供、活動幹旋
○児童生徒の福祉教育に関する相談や情報の提供

越前市自立相談支援センター

○生活に困窮している方の総合相談及び自立支援

介護福祉部 介護支援センター若山

☎0778(22)6111

地域包括支援センター

○介護予防や介護・福祉に関すること
○介護予防プランの作成
○ケアマネジャーからの相談・支援
○虐待の不安など権利を守る取り組み



募集

日常生活自立支援事業

あなたの空いた時間に**生活支援員**として活躍してみませんか？

地域でお困りの方が安心して生活するためにお手伝いしていただける生活支援員を募集しています。1回、1時間程度の活動です。(1時間900円程の活動費をお支払いします。)

※活動に際してはしばらくの期間、専門員が同行し、サポートします。

生活支援員は具体的に何をやる人の？

生活状況の確認

- 利用者を訪問し、生活の様子を確認
- 利用者の生活の様子に変化があれば、専門員に連絡
- 必要に応じて生活費の払い出しや公共料金の支払い等のお手伝い

書類の整理や手続きのお手伝い

- 郵便物の内容確認
- 行政機関への必要な手付きの確認



興味のある方はお気軽にお電話ください
越前市社会福祉協議会 地域福祉部 TEL(0778) 22-8500

今寿苑だより

今年9月21日敬老の日の無料開放は、新型コロナウイルス感染症予防対策により中止いたします。

募集

有償ボランティア

ふれあいサービス

ふれあいサービスとは、地域住民に協力会員として登録してもらい、お互いが気兼ねなく利用、活動できる会員制の家事援助等のたすけあいサービスです

協力会員募集中

協力会員で活動すると・・・

- たくさんの感謝があります
- ありがとうの言葉が、どんどんやり甲斐に変わっていきます
- 社会の仲間としての気持ちが充実します
- 社会への貢献実感がどんどん沸いてきます
- 自分の能力を生かし、動き働きかけたい気持ちがどんどん満たされていきます

活動に興味のある方は、ぜひ、ふれあいサービスにご連絡をお願いします



利用者会員募集中！

こんなことにお困りではありませんか？

- 介護保険の制度上ホームヘルパーが使えないけど、足が踏ん張れないので、掃除機がかけられないから、代わりにかけてほしい...
- 1人で通院が不安、だれか付き添って欲しくないかな...

そんな時はふれあいサービスにご連絡ください



利用にあたっての注意点

- 介護保険サービスの利用やシルバー人材センターなどの利用を優先してください
- ボランティア活動なので、お願いできる協力会員さんが見つからないと、依頼を受けても始められないこともあります。

【お問合せ・お申込先】

越前市社会福祉協議会 地域福祉部 TEL(0778) 22-8500

募集

職員およびパート職員募集のお知らせ

社会福祉協議会では、下記の職種の人材を募集しています。詳しくは、「越前市社会福祉協議会」ホームページでご確認ください。

- デイサービス介護職員
- デイサービス看護師
- 介護福祉士
- ホームヘルパー
- ケアマネジャー
- 児童館職員

予告

第15回「越前市社会福祉大会」を開催します

10月3日(土) 市民プラザたけふ(4階) 多目的ホール 13:00 ~ 16:00



式典・表彰(福祉功勞、福祉標語コンクール)
記念講演(Web開催) 佐々木 淳氏
(医療法人社団「悠翔会」理事長)

講演テーマ「住み慣れた地域で暮らしていこう
~あたりまえに自宅で最期を迎えるには~」

事前申込制 定員 120名

講演は東京からの中継講座となり、参加は事前申込制といたします。参加ご希望の方は、必ず下記お問合せ先へお申込みをお願いします。

【お問合せ・お申込先】 越前市 長寿福祉課 TEL(0778)22-3784
越前市社会福祉協議会 地域福祉部 TEL(0778)22-8500

※新型コロナウイルスの感染状況により予定を変更することがありますので、予めご了承ください。
※マスクの着用、検温、アルコール消毒にご協力ください。

たすけあい銀行に 預託いただきました

4~6月

- ★ アイシン・エイダブリュ工業様
保存食品カロリーメイト(60箱入)11ケース
カンパン(24缶入)15ケース
- ★ 医療法人野尻医院 理事長 野尻健一郎様
粉ミルク(300g缶)12缶
- ★ 働東商サービス様
掃除機1台、電気毛布1箱、炊飯器1台、テレビ1台、電子レンジ1台、洗濯ハンガー2個、タオルケット1枚、不織布マスク39枚
- ★ ハーツたけふ様 缶詰、菓子、スープ、お茶等多数
- ★ K様 プリーツマスク1箱、不織布マスク1箱、布製マスク3枚
- ★ 栗塚 繁様 紙パンツ2袋
- ★ 匿名 玄米60kg、玄米30kg、玄米120kg、リボン多数、長そでTシャツ4枚、ジャージズボン1枚、手作りマスク8枚、不織布マスク1箱、車イス1台、紙オムツ2袋、手作りマスク22枚、乳幼児用ミルク(キューブ型)33本、男性用肌着1枚、不織布マスク1箱、男性用クツ(27cm)1足、衣類多数、布団(掛敷)各8枚、布団カバー(掛)5枚、タオルケット8枚、マクラ5個、電気ポット1個、掃除機1台、電動ベット1台、イス1脚

生活困窮世帯や介護を必要とする世帯、福祉施設等にお渡ししています。

たすけあい銀行をご存知ですか?

「たすけあい銀行」は市民のボランティア、企業等から善意の品物を預かり、必要とする方々にお渡ししています。皆様の善意をお待ちしております。

老人ホーム

デイサービス

支援品を必要とする方

- ・生活困窮世帯等へ
- ・福祉サービス利用者へ
- ・福祉施設事務所へ
(デイサービス、ホームヘルプ事業所など)

お預かりした品物は、支援を必要としている方に適切にお渡ししています。

越前市社会福祉協議会 皆さまからの善意の品物



【お問合せ・お申込先】

越前市社会福祉協議会 地域福祉部 ☎(0778)22-8500

ヘルパーのお仕事



「いつまでも住み慣れた家で元気に暮らしたい」
この思いを大切に心のこもったサービスをご提供しています。



自宅でその人らしい生活を垣間見ることができ、そのお手伝いができる喜びがあるお仕事です。また、ご利用者様から学ぶことがあってとても勉強になります!

ヘルパーになるためには・・・

「介護職員初任者研修(旧:ホームヘルパー2級)」の研修を修了する必要があります。

ホームヘルパーの基本を身につけるための資格で、仕事には掃除や洗濯・料理などの支援をする「生活援助」と食事の排泄・入浴などの支援をする「身体介護」の2種類があります。福祉の仕事の詳細は、下記のことろでお問い合わせください。

- ◇福井県福祉人材センター TEL (0776) 21-2294
- ◇ハローワークたけふ TEL (0778) 22-4078

善意の寄付

5~7月

- ★ 栗塚 繁様 30,000円
- ★ 星野 浩様 色紙4枚、花の苗8個、花2鉢
- ★ 奥村 武男様 DVDプレーヤー、敷布団1枚、枕1個、座布団2枚、折りたたみ式座布団2枚、入浴剤5個、ポーチ1個、かばん1個、タオル2枚、バスタオル1枚、モップ1個、ペン8本、定規2本、DVDケース2個
- ★ 越前市公民館連合会様 マスク228枚
- ★ 株式会社北陸電算サービス
マスクポスト設置協力店舗・施設様 マスク706枚、足踏み式消毒液スタンド2台、アルコールハンドジェル100本
- ★ 匿名 商品券6,000円、紙オムツ30枚、パッド46枚

家族に介護が必要になったら

ぐちをこぼしたっていいがな。

自宅で介護をする人の7割近くが何かしらのストレスを抱えているといわれています。介護の経験がない状態から慣れない介護にストレスや限界を感じている人は多いといえます。家族や介護スタッフなど多くの人の協力があるのが理想ですが、家族や親せきなど周囲にいる人が非協力的で、協力関係が構築できないと介護は孤立してしまいます。

なかには、介護者が良かれと思って行ったことが、介護を受ける人にうまく伝わらず衝突することもあります。家族内のことから、私が我慢すれば良いなどと、周囲への相談をためらうケースも多くみられます。

こうした日々の悩みが積み重なり、孤立することで誰にも相談出来ないような状態が続くと、抱えている悩みや不安がストレスとなり、結局介護者の精神的負担を増大させてしまうのです。介護者が介護に要する時間は、介護度が高いほど長くなる傾向

にあります。1日のうち介護にかかる時間が長くなると、介護者の時間は奪われてしまいストレスを溜め込む結果になります。また仕事を辞めて介護に専念しなければならぬことも出てきます。他には介護の疲労や睡眠不足からくるストレス、肉体的に負荷のかかるに着替えやおむつ交換など、介護者は心も体も休める暇がありません。

介護疲れは誰にでも起こりうります。ストレスを自分だけのうちに溜め込まず、辛いことはデイスタッフ、ケアマネジャー等に相談しちょっとしたぐちをこぼしましょう。

～相田みつを『にんげんだもの』より～

「ぐちをこぼしたっていいがな。弱音を吐いたっていいがな。にんげんだもの。」

たまには涙をみせたっていいがな。生きているんだもの。」

こころに溜まっているものを吐き出してこころを軽くしてはどうでしょうか。

皆さんくれぐれも無理をしすぎないで下さい。介護経験者より